

広葉樹林における除間伐で景観を取り戻した事例

事業名：里山林整備事業（景観保全型）

市町名：安芸太田町

取組のきっかけ・経緯

- ・昨年度、地域住民からの要望に基づき広葉樹の間伐及び下刈りを実施したところ好評であったこと、また、依然として周辺にうっそうとした里山林が残っていたことから、継続して実施したものの。

今後の展開

- ・昨年度より引き続き実施したことで、本取組にかかる地域住民の認知度は向上したものの、その範囲は限定的であるため、広く周知したうえで継続していきたい。

取組の内容

- ・事業主体：安芸太田町
- ・実施場所：安芸太田町加計字高果
- ・業務委託先：太田川森林組合
- ・業務量：0.45ha
- ・業務金額：493千円
- ・業務期間：令和2年2月26日
～3月31日

《除伐された雑木の一部》



取組後の感想

【良かった点】

- ・前年度に引き続き、地域住民の方から好評であった。
- ・温井ダム周辺の景観と森林に親しめる空間を整備することができた。

【悪かった点】

- ・本取組にかかる事業主体や主旨等についての認知度は低く、広く周知をする必要がある。

《間伐により明るくなった様子》



第18回ひろしま「山の日」県民の集い安芸太田町 会場の事例

事業名：森林・林業体験活動支援事業

市町名：安芸太田町

取組のきっかけ・経緯

- ・多くの県民が、身近な山へ入るきっかけをつくることを目的として県全体で開催されている当該イベントについて、町内面積の大多数を山林が占める当町についてもその目的に賛同し、会場の一つとして開催しているもの。

今後の展開

- ・本取組も18回目となり、知名度の向上とともに、本町および周辺市町住民の山を考える契機となっていると感じており、引き続き取り組みたい。
- ・実施プログラムについて新しい取組みを検討し、趣向を凝らしたものにしたい。

取組の内容

- ・事業主体：ひろしま「山の日」県民の集い
安芸太田町実行委員会
- ・実施場所：深入山グリーンシャワー
- ・参加人数：600人
- ・事業費：865,000円
- ・開催日：令和元年6月2日

《普段は体験できない薪割りに挑戦》



取組後の感想

【良かった点】

- ・「森林セラピー体験」では、森林のもたらす癒し効果を実感いただく機会になったのではないかと考えている。

【悪かった点】

- ・町内住民の方の参加が相対的に少なく、参加いただける仕掛けづくりが必要であると感じた。

《森林のエネルギーを体全体で感じられる森林ヨガ》

